

今年の野菜ソムリエ No.1 に

なにわのコンビ「ベジフル Maman」

廣江美和子さんと植谷佐江子さん

野菜ソムリエ部門金賞には、大阪府で楽しみながら伝統野菜の普及などを行っている廣江美和子さんと植谷佐江子さんのコンビ「なにわの野菜ソムリエ ベジフル Maman」が選ばれた。

昨年は各部門で書類選考による予選を勝ち抜いたファイナリストが来場者を前にプレゼンテーションを行い、投票によって入賞者を決定したのに対し、今回は全国5ブロックの地区予選大会で選ばれたファイナリストがこの全国大会で一堂に会し、1年を振り返り活動内容のプレゼンテーション。来場者である野菜ソムリエの審査・投票で金銀、銅の入賞者を決めるもの。

日本野菜ソムリエ協会（福井栄治理事長）では、第3回「野菜ソムリエアワード」を開催し、5つの部門で入賞者を決定した。

そのうち野菜ソムリエ部門には全国から600人がエントリー。金賞の廣江さん（シニア野菜ソム



野菜ソムリエ部門で金賞を受賞した廣江美和子さん（左）と植谷佐江子さん、中央は福井理事長

リエ」と植谷さん（アクトイフ野菜ソムリエ）は、野菜や果物を愛する気持ちと「みんなを食で幸せにしたい」との思いからコンビを結成。

大阪を中心に全国の伝統野菜や特産品の紹介や果物だけを使ったフルコースを楽しむイベントなどを開催し、学びながら楽しみ伝える活動を展開。今後はフードロスがなくし、未来に向けて各方面から食を考えることをめざしている。

続いて行われた、各地の野菜ソムリエが自主的に行うコミュニケーション活動を表彰する「野菜ソムリエ コミュニティ部門」では、コミュニケーションが金賞に。東北生まれの調理用トマ

（渡辺夏恵）



大会後の交流会では全国の野菜ソムリエが親睦を深めた